

どの講座を受講する場合もレベル認定等の試験は不要です。

マスター講座



講座名	難易度	講座数	講師名
国公立+私大記述対策現代文	応用一発展	1講座	長島 康二
MARCH+私大対策現代文	標準	1講座	長島 康二
文系私大対策現代文(易しめ)	基礎一標準	1講座	木村 ルリ子
共通テスト対策現代文	基礎一標準	1講座	木村 ルリ子
文系共通テスト&私大対策古文	基礎一標準	2講座	岡野 大
国立大・都立大・早大への文系古文	応用一発展	1講座	小村 洋
理系共通テスト対策古文	基礎一標準	1講座	岡野 大
共通テスト&私大対策漢文	基礎一標準	1講座	小手川 司
早慶対策ハイレベル小論文	応用一発展	1講座	小手川 司

トレーニング講座



講座名	難易度	授業時間	講師名
古文単語トレーニング	基礎一標準	1講座	岡野 大
古文文法トレーニング	基礎一標準	1講座	岡野 大

国公立+私大記述対策現代文



講座難易度



講座紹介

早稲田大・国公立大など最難関大の過去問を題材にし、記述問題の解答法を解説していく。現代文を得意にしたい受験生の参加を歓迎する。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
記述の難問突破の力ぎを握る「抽象化」の概念を理解し、使いこなすための訓練を積む。	難易度を少し引き上げる。また、要約問題も適宜扱い、思考力を養う。			

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
答えの探し方をブラッシュアップしつつ、本文の内容を言い換えるケースを学んでいく。			引き続き本文の記述言い換えるケースを扱い、その必要の見極めを学ぶ。	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

MARCH+私大対策現代文



講座難易度



講座紹介

過去問の演習→解説の流れで授業をすすめていく。扱う過去問は、GMARCHのもの。入試頻出の解法を用いて解説を展開する。偏差値を伸ばす一番の方法は講師の真似をすることにある。板書をしっかりととって復習し、担当講師の方法論を使いこなせるようになろう。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
易しめの問題を題材にして基本的な解法の習得を目指す。	MARCHの過去問から、解きやすいものを選び、解説していく。	MARCHの過去問から、解きやすいものを選び、解説していく。	MARCHの過去問から標準的な難易度のものを選び、解説していく。	

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
MARCHの過去問から標準的な難易度のものを選び、解説していく。	MARCHの過去問から難しいものを選び、解説していく。	MARCHの過去問から難しいものを選び、解説していく。	MARCHで最近出題された問題を解説する。	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

文系私大対策現代文(易しめ)



講座難易度



講座紹介

現代文に苦手意識がある人もついてこれる、ゆっくりペースでの授業です。基本的なレベルの問題からスタートして、現代文の解法を基礎から学びます。何となく選んでいた選択肢を、確信を持って選べる選択肢に変えていく力をつけていきましょう。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
段落ごとの論理展開を追い、本文で「何が語られているか」を捉える練習をします。	設問にどのように向き合うのか、基礎的な部分について学びます。	小説・随筆の練習をします。	徐々に難易度を上げ、その中でキーワードや要旨を捉える練習をします。	

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
要旨を把握した上で、設問に取り組んでいく練習をします。	様々なジャンルの問題での演習をします。	実践演習。中堅私立大学の過去問を使って演習を行います。	実践演習。中堅私立大学の過去問を使って、これまで学んだことの総復習と演習を行います。	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

共通テスト対策現代文



講座難易度



講座紹介

共通テストでどのような形式で出題されても対応できる力を養うために、設問や選択肢への対応方法に着目しながら、読解力を付けていきます。最初は基本的なレベルの問題から、客観式の問題、最後に共通テスト形式の問題演習を行います。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
各段落ごとの論理展開を捉える練習をします。設問にどのように対応すべきかを確認します。	小説や隨筆、融合問題などの練習をします。	共通テスト試行試験に取り組み、現時点での自分の苦手を見つけます。	文章全体の要旨を把握しながら問題に取り組めるレベルを目指します。	

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
客観式の問題を実践演習していきます。	客観式の問題を実践演習していきます。	共通テスト形式の問題での演習を行い、これまで学習した内容を復習していきます。	共通テスト形式の問題での演習を行い、総仕上げをしていきます。	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

文系共通テスト＆私大対策古文



講座難易度



講座紹介

前期は、基礎レベルの演習を中心に、古典文法のポイントを確認し、様々なジャンルの古文の読解を通して入試に必要な基本知識を身につけます。後期は古文の読解力を高めるポイントを再確認した上で、志望大学別にテストゼミ形式の演習を繰り返すことで解答作成能力・実戦力の向上を目指します。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
〈基礎古典文法 + 読解演習〉 活用形の用法 係助詞・接続助詞 用言(動詞・形容詞・形容動詞)	〈基礎古典文法 + 読解演習〉 助動詞I(「き・けり」「まし」) 助動詞II(「づ」「つ・ぬ・たり・り」) 助動詞III(「る・らる」「す・さす・しむ」)	〈基礎古典文法 + 読解演習〉 助動詞IV(伝聞・推量・断定など) 敬語I(敬意の主体と対象) 敬語II(二重尊敬・絶対敬語)	〈基礎古典文法 + 読解演習〉 助詞(格助詞・副助詞・終助詞) 和歌の修辞I(掛詞・縁語・枕詞) 和歌の修辞II(序詞・解釈法)	

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
〈読解演習〉 主体・客体の把握を中心に 〈識別演習〉 識別I(「ぬ・ね」の識別) 識別II(「る・れ」の識別) 識別III(「なむ」の識別)	〈読解演習〉 主題の把握を中心に 〈識別演習〉 識別IV(「なり」の識別) 識別V(「に・にて」の識別) 識別VI(「し・して」)	〈読解演習〉 心理描写の把握を中心に 〈識別演習〉 識別VII(「らむ・ばや」の識別) 識別VIII(「な」の識別) 識別IX(その他の識別)	総合演習	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

国立大・都立大・早大への文系古文



講座難易度



講座紹介

①単語、②文法、③文学史、④古文常識という古文學習の柱に留意しつつ、国立大、都立大、早稲田大学等の難関大を目指す生徒を対象とした古文読解の授業を行う。最低でも中央大に合格できる力をつける。

①と②に関しては、正確な品詞分解を前提とした的確な訳出力を養成する。③と④に関しては、素材となった文章の政治的経済的文化的背景にも留意しつつ授業を進める。

通年テキストは、伊勢物語・蜻蛉日記・枕草子・源氏物語・大鏡・今昔物語集・無名草子・平家物語・宇治拾遺物語・徒然草・更級紀行・玉勝間といった重要な作品を全て網羅しており、この一冊をきちんとマスターすれば入試には必要かつ充分である。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
◇ 単元名 平安時代の文章の検討 I (伊勢物語、蜻蛉日記、枕草子など)		◇ 単元名 平安時代の文章の検討 II (源氏物語、紫式部日記、更級日記など)		

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
◇ 単元名 平安時代の文章の検討 III (大鏡、今昔物語集など)		◇ 単元名 鎌倉時代の文章の検討 (無名草子、宇治拾遺物語、徒然草など)		

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

理系共通テスト対策古文



講座難易度



講座紹介

理系の国公立志望者で古文が必要な者、古文が不得意な卒生が対象。共通テストでは75%得点が目標。前期は文法学習を交えながら短めの文章を扱い、長文の読解能力の獲得を目指す。後期は過去問の演習によって問題解答能力の構築を図る。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
古文文法入門	用言 助動詞入門	助動詞①	助動詞② 敬語	

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
過去問演習 識別	過去問演習 識別	過去問演習 識別	過去問演習 識別	

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

共通テスト&私大対策漢文



講座難易度



講座紹介

「漢文を共通テスト攻略の武器にする」講座。共通テストで高得点を狙うには漢文の早期実力養成が欠かせない。英語の文法に相当する句法は数も少なく、効率的な学習により、共通テストで9割以上の得点力獲得を目指すことも可能である。句法の整理・確認後、読解中心に解説を行う。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
入門段階からの句法マスター		句法のマスター		

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
過去問演習をしながら句法の整理を行う		センター試験過去問演習		

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

早慶対策ハイレベル小論文



講座難易度

基礎 標準 応用 発展



講座紹介

早慶をはじめとする難関大受験者が主な対象。小論文は小「論文」であり、定型的な書き方をマスターすれば、論旨明快な論文をだれにでも書けるようになる。元新聞記者で社会人への小論文指導の経験もある講師が、「目からうろこが落ちる」書き方をあなたに伝えます。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
小論文の書き方 出題パターン別論述演習		小論文の書き方 出題パターン別論述演習		

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
課題文を読み、要約+意見文		センター試験過去問演習		

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

高卒・高3合同講座

古文単語トレーニング



講座難易度

基礎 標準 応用 発展

講座紹介

各回10語程度、重要古文単語を紹介していく。もちろん定着をはかるためにテストも行う。さらには古文の知識（①文学史、②古典常識、③和歌）を整理、適宜長文を取り扱うことで確認していく。古文は現代人とは全く異なる人生観・宗教観・恋愛観をもった作者が執筆し、登場人物が活躍する作品であり、現代人の価値観で理解しようとすれば誤読を招いてしまう。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
文学史① 説話・歴史物語・作り物語		古典常識① 身分制度・建築・衣類・調度・宗教		

後期

9月	10月	11月	12月	冬期講習
和歌① 句切れ・枕詞・序詞・掛詞①		和歌②、文学史② 句切れ・枕詞・序詞・係詞①		

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。

古文文法トレーニング



講座難易度



講座紹介

古文文法を前期、後期の各タームでテーマ別に演習する。前期は、用言の活用から助動詞まで、後期は助詞、識別を取り扱う。なお、敬語の詳細については、夏期講習で取り扱う予定。

前期

4月	5月	6月	7月	夏期講習
【単元】 ① 用言 ② 助動詞導入 古文読解に不可欠な助動詞を学習するにあたり、導入となる用言を徹底しスムーズな助動詞の理解を目指す。		【単元】 助動詞 徹底的に演習することで古文読解の中心になる助動詞の定着を図る。		

後期

9月	10月	11月	12月	夏期講習
【単元】 ① 助詞 ② 用言・助動詞復習 知つていさえいれば、即得点に直結する助詞の学習、次タームの識別学習に向けた用言・助動詞の復習をする。		【単元】 識別 識別を徹底演習することで文法を読解に活用する方法を身につける。		

※講座進度は予定です。受講者に合わせて授業を行うため、一部進度を変更する場合があります。